

元気で 楽しい 夏休みを

校長 曾山 志保

今年は、4年ぶりに制限のない夏休みを迎えることができます。子どもたちも久々に普通の夏休みを迎えるとあって、ワクワク感が止まらないといった表情で終業式を迎えていました。ただ、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症は収まってはいません。場に応じた感染対策を取りながら、思う存分夏休みを満喫してもらえたらと思っています。

さて、毎回、終業式には、1日のスケジュールの中で必ず「子どもの仕事」をバランスよく入れるように子どもたちに話をします。「子どもの仕事」とは「学習」・「お手伝い」・「遊び」の3つです。長期休業期間は、学校生活とは違って、1時間目とか給食時間とか昼休み、掃除時間とか決められていません。全て自分でスケジュールを立てなければなりません。自分で時間をマネジメントすることは「自立」に向けた第1歩となります。「今日は、〇〇に取り組もう。」と決めたら1日のスケジュールを自分なりに立てて過ごしてみる。それがうまくいかなくても、その反省を生かして翌日、頑張ればいいのです。「自分で決めて実行する。」このことに取り組んで欲しいのです。決められた時間で過ごすのと自分で決めた時間で過ごすのとでは、きっと大きな違いを感じてくれることと思います。ただ、そのためには、ご家族の協力が必要です。子どもたちには「家族の人に困ったらアドバイスをもらいなさい。」と伝えてあります。サポート、よろしくお願いします。併せて、安全・安心の見守りもよろしくお願いします。

終業式「児童の言葉」

〇月〇日

進級して胸ワクワクの様子や上級生の自覚をもって1学期、色々なことに取り組んだことがよく伝わってくる発表をしてくれました。

わたしは、四月に四年生になりました。三年生と同じクラスになるのが、とても楽しかったです。なので、わくわくでした。去年、今の五年生に勉強やガイド学習を教えてもらいました。なので、わたしも三年生に頼られる四年生になることを目標に立てました。三年生はガイド学習が上手でしたが、勉強にこまっていたら教えてあげたり、声をかけたりできたのでよかったです。「ありがとう。」と言われるとうれしくて、また、教えてあげたいなと思いました。二学期になっても、こまっている友達がいたら相談にのってあげられるようにがんばりたいです。特に、算数は四年生になって急にむずかしくなったので、復習をしっかりしようと思います。

夏休みにがんばりたいことは、体力づくりに入賞できてうれしかったけれど、いつも三位のなので、次こそはもっといい成績になれるように陸上の練習をがんばりたいです。他にも夏休みにしかできない自由研究がとても楽しみです。

わたしは、「吹上のあま塩づくりに」について調べる計画を立てています。調べてわかったことをみんなにも教えてあげたいです。

みなさんも元気で楽しい夏休みをすごしてください。

